

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年11月6日（月）

2 確認箇所

A L P S 処理水希釈放出設備（測定・確認用設備（K4タンクエリア））

3 確認項目

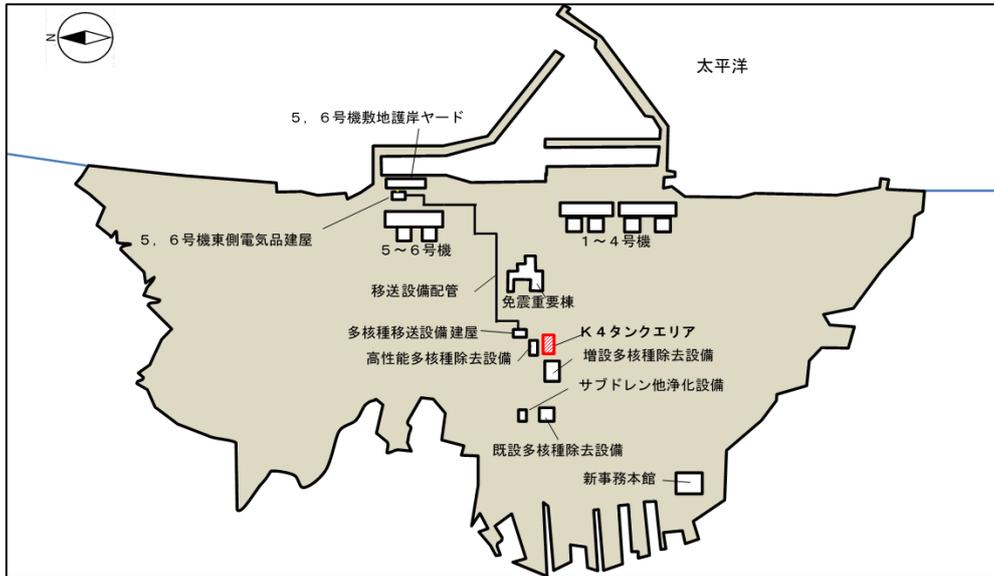
A L P S 処理水移送作業の状況

4 確認結果の概要

東京電力では、A L P S 処理水の第4回目の放出に向けて、K4タンクエリアE群及びK3タンクエリアA群のタンクに貯留しているA L P S 処理水を測定・確認用タンクB群に移送することとし、ホース、ポンプ及びフィルタユニット等の仮設移送設備の設置を進めてきた。K4タンクエリアE群から測定・確認用タンクB群に移送するための仮設移送設備の設置が完了し、本日（11月6日）から、測定・確認用タンクB群への移送に向けた系統構成確認等の準備作業を開始し、準備が整い次第、移送を開始する予定であったことから、現地での作業の状況を確認した。

（図1）（写真1）（前回確認日：[令和5年11月2日](#)）

- ・13時頃から系統構成確認作業等が開始された。系統の構成を示す書面に従い、弁の開閉状況等を複数人で指差呼称による確認をしながら、弁の状態確認や手動操作を進めていた。（写真2）
- ・系統構成終了後、移送元のK4タンクエリアE群E1タンクの出口弁、仮設移送ホースと既設移送配管の接続弁及び移送先の測定・確認用タンクB群B1タンクの入口弁の全開操作が行われ、15時30分頃ポンプが稼働し、移送が開始された。（写真3）
- ・確認した範囲では、ポンプやフィルタユニットの異常及びA L P S 処理水の漏えいは認められなかった。（写真4）
- ・東京電力によると、移送作業は日中行い、K4タンクエリアE群の移送終了後にK3タンクエリアA群の移送を行うとのことであった。また、約2ヶ月間で移送を実施する計画とのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
K4タンクエリアE群概観
(南西側から撮影)



(写真1-2)
フィルタユニットの外観
(南側から撮影)



(写真 2 - 1)
系統構成確認作業の状況①
(測定・確認用タンク B 群タンク連
結管の弁状態確認状況)



(写真 2 - 2)
系統構成確認作業の状況②
(測定・確認用タンク A 群のサンプ
ルタンク受入二次弁後弁の「全
閉」操作の状況)



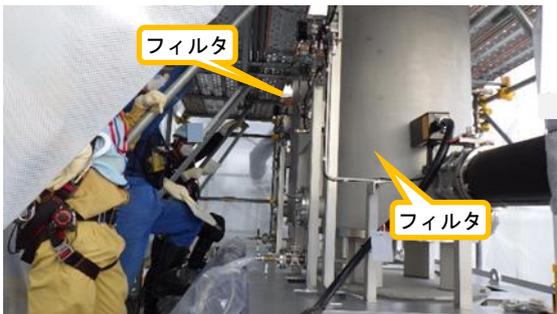
(写真 3 - 1)
測定・確認用タンク B 群 B 1 タン
ク入口弁の「全開」操作の状況



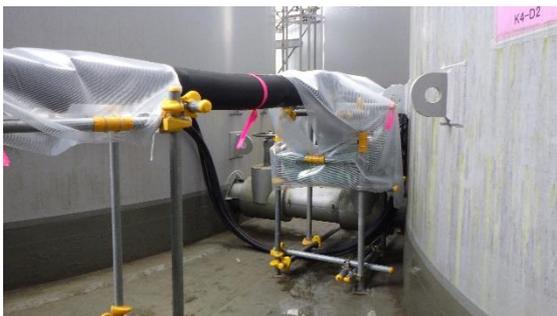
(写真 3 - 2)
ポンプ稼働時の確認状況



(写真4-1)
ポンプの状況



(写真4-2)
フィルタの確認状況



(写真4-3)
K4タンクエリア堰内の仮設移送配
管（耐圧ホース+サニーホース+保
温材）の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。